

平成20年5月16日
 消 防 庁

第4回緊急消防援助隊全国合同訓練の開催について

緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に、大規模な地震や特殊災害等の広域災害時に都道府県を越えて、迅速かつ効果的に人命救助等の応援活動を実施することを目的に、平成7年6月に創設されました。平成16年4月からは、緊急消防援助隊を、消防組織法上に明確に位置付けるとともに、東海地震等の大規模災害やNBC災害（核物質、生物剤又は化学剤による災害）発生時の消防庁長官の指示権が創設されました。平成20年4月1日現在、全国の789消防本部から3,960隊が登録され、人員規模は約46,000人体制となっています。

緊急消防援助隊全国合同訓練については、技術や指揮・連携活動能力の向上を図るため、消防庁の主催により、過去3回、開催されていますが、この度、東南海・南海地震を想定した第4回目となる緊急消防援助隊全国合同訓練を、平成21年度・22年度（21年度は図上訓練）に、愛知県で開催することを決定いたしました。

1 開催時期

平成22年度：全国合同訓練（平成21年度：図上訓練）

2 想定地震

東南海・南海地震

3 開催地

愛知県

【過去における全国合同訓練の開催概要】

	開催日	想 定	参加規模
第1回全国合同訓練 （平成7年度）	平成7年11月28日、29日	首都直下地震想定 開催地：東京都	参加消防本部：98本部 隊員数：1,500名
第2回全国合同訓練 （平成12年度）	平成12年10月23日、24日	首都直下地震想定 開催地：東京都	参加消防本部：148本部 隊数等：206隊 1,922名
第3回全国合同訓練 （平成16・17年度）	図上訓練 平成16年11月15、16日	東海地震想定 開催地：静岡県	（全国合同訓練） 参加消防本部：206本部 隊数等：386隊 1,953名
	全国合同訓練 平成17年6月10、11日		



【連絡先】

総務省消防庁応急対策室 門倉、吉川、竹内
 TEL：03-5253-7527
 FAX：03-5253-7537